

# 射水神社

射水神社



## 射水神社奉賛会入会の勧め

射水神社奉賛会は発足以来、神威の発揚・伝統文化の継承は元より、境内整備・特に遷座八十年・百年・百三十二年祭には記念事業に奉賛の誠を捧げてまいりました。今後においても、日本の伝統文化を喚起し、崇敬者の心よりどころとして、更に御神徳発揚・神社活動に奉賛する旨のものであります。

このような本会の活動趣意にご理解を頂きまして、ご入会下さいますよう、ご案内いたします。

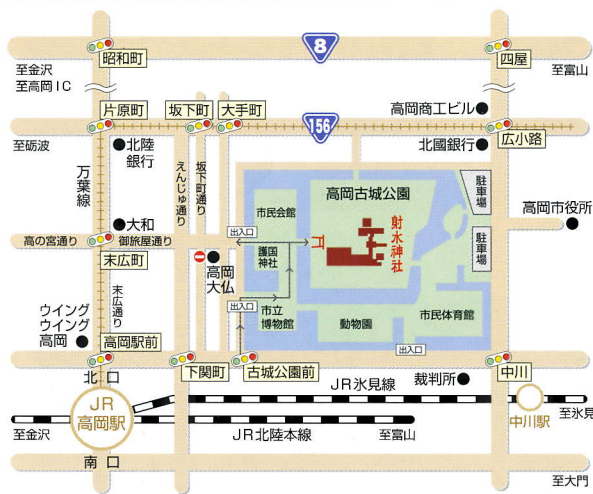
### ◆ 会費（年額） 個人会費 三千元以上

法人会員 五千元以上

### ◆ 待遇

- 会員の芳名は簿冊に記録し、御本殿内に納め置きます。
- 毎月の朔日祭（二日）・月次祭（二十三日）斎行の際、会員各位の家内安全・生業繁栄を祈願致します。
- 大祭毎に参列のご案内を致します。
- 個人会員には、六月の夏越大祓・年末の師走大祓等のご案内を致します。
- 年末に射水神社御神符並びに、特別干支絵馬をお届けします。
- 社報（年一回）をお届けします。
- 研修会等の参集殿のご利用に便宜をお計り致します。
- 会員証をお送り致します。

## ◆ 射水神社ご案内図（高岡古城公園内）



- JR高岡駅より車で3分・徒歩10分
- 能越自動車道高岡ICより車で15分
- 富山空港より車で40分（北陸自動車道小杉IC下車）

富山県高岡市古城1番1号（高岡古城公園内）

社務所 TEL (0766) 22-3104

結婚式場 TEL (0766) 22-0808 FAX (0766) 21-3715

<http://www.imizujinjya.or.jp>

# 祭事暦

## 大祭

- 2月17日…祈年祭
- 4月23日…春季例祭
- 9月16日…秋季大祭
- 11月23日…新嘗祭

## 中祭

- 1月 1日…歳旦祭
- 2月11日…紀元祭
- 10月17日…神嘗奉祝祭
- 11月 3日…明治祭
- 12月23日…天長祭

## 小祭

- 毎月1日…朔日祭
- 毎月23日…月次祭
- 12月31日…除夜祭

## その他の祭儀

- 1月14日…左義長(射水の火祭り)
- 2月節分…節分祭
- 6月27日…鎮火祭
- 6月30日…夏越大祓  
人形清祓式
- 7月上旬…職場安全祈願祭
- 7月中旬…奉納書道展
- 11月1日~30日…七五三宮まいり
- 12月29日…年越大祓

射水の火祭 (1月14日)



初詣 (1月1日)



節分祭 (2月節分)



春、秋大祭 (春4月23日、秋9月16日)



夏越大祓の茅の輪くぐり (6月30日)



七五三宮まいり (11月1日~11月30日)



結婚式 (通年)

# ◆ 由緒

## 御祭神

ににぎのみこと  
瓊瓊杵尊を奉斎し、二上神とも称し奉る。

## 由緒概要

創始は太古のことであり年代は詳かではないが、御祭神である二上神は光仁天皇宝亀十一年に従五位、更に清和天皇貞観元年に正三位を賜わり、又「延喜式」神名帳では越中国三十四座の内唯一の名神大社である。

太古より越中文化発祥にゆかり深い大守護神として崇敬され、国土を守り文化の発揚と産業の発展に力された。国司が越中に補任すれば、先ず参拝し国の安寧と五穀の豊穰を祈願した。

伝によれば養老年間、僧行基二上山麓に養老寺を建てこの神を祀り、二上権現と称した。当時の領域は二上荘六十七カ村、社寺は二上全山に亘り、二十二万坪に達したと言われ、越中全土の各戸より毎年初穂米一升奉納の制があり、盛大を極めた。

その後、承平・天慶年間及び天正年間の兵火などにより悉く烏有に帰し、衰頹し社僧の宿坊に残るは三ヶ寺となつた。

慶長年間、前田利長公社殿再建の上社領および一山を付し、藩の祈禱所として保護を受けた。又、国内に命じて初穂米奉納の制を復活し明治維新まで続いた。明治四年国幣中社に列格し、同八年、高岡城本丸跡の現在地に遷座され、同三十三年六月高岡大火の折類焼、同三十五年復興。特に昭和の御代、五十年四月には「日本書紀」に天武天皇三年（皇紀千三百三十五年）正月、奉幣に與つたことが見えることより起算して鎮座千三百年式年大祭を斎行。畏きあたりより奉幣の榮に浴した。

また、平成十七年には、鎮座千三百三十年・遷座百三十二年式年大祭を斎行し、翌十八年には、拜殿を移設拡張するなどの式年大祭記念事業を行った。

現在の鎮座地である高岡古城公園は、慶長年間に前田利長公が高山右近の縄張り（設計）によつて建てた高岡城跡で、社殿は本丸跡にある。廃城後は城郭、堀をそのまま残して、全国では珍しい水壕公園として市民の憩いの場となつてゐる。

射水川 い行き廻れる 玉くしげ

二上山は 春花の 咲ける盛りに

秋の葉の にほえる時に 出て立ちて

振り放け見れば 神柄や 許多貴き

山柄や 見が欲しからむ すめ神の

裾廻の山の 洪谿の



# ◆ 攝末社

## 日吉社 (攝社)

二上山頂第二の峯(俗称奥の御前)に鎮座。  
大山咋神を祀る。

例祭 四月十八日、九月二十二日。

## 悪王子社 (攝社)

二上山第二の峯(俗称前の御前)に鎮座。  
地主神を祀る。

例祭 五月十三日、七月十日。

## 院内社 (攝社)

二上山前面北の峯(院内の谷)に鎮座。  
菊理媛神を祀る。

例祭 五月三日、十月十二日。

## 諏訪社 (末社)

二上山前面西の麓  
(上二上)に鎮座。  
建御名方神を祀る。

例祭 八月二十七日。

## 高岡市護国神社

(末社)

古城公園椿山に鎮座。  
殉国の英霊を祀る。

例祭 四月中旬、十月上旬。



二上山遠望の図



諏訪社



日吉社



院内社



悪王子社



高岡市護国神社